



コロナ禍だからこそ思い立った決意

六川 成寿 (ろくがわ なるひさ)

受講講座：日商簿記検定講座2級コース
勤務先：Rock Sun (自営業)

この度は、文部科学大臣賞という栄誉を賜り、大変光栄に存じます。

私は音楽教室を経営して11年目となります。その中でコロナ禍となり、もともと持病があるため「コロナウイルスに感染したら死んでしまうかも」という不安を抱え、自分の今までの経験に基づいた知識や技術をもっと大勢の方々に伝えたいと強く思うようになりました。

音楽教室を開く前は、実は会計事務所に15年勤務していたのですが、今の教える仕事を続けているうちに、過去に会計事務所で培った中小企業の経営者様との実務経験と、現在の経営者としての経験と、教えるという仕事から得られたノウハウを駆使して、簿記会計のことも必要な方々にわかりやすく伝えられれば、もっと社会のお役に立てるのではないかと考えたのがきっかけになります。

約30年前に日本商工会議所簿記検定2級の資格は取得していましたが、最新の知識を正確に教えるためには、まず自分が最新の知識を正しく学習しなおす必要性を強く感じ、日商簿記検定講座2級コースを受講することに決めました。

受講してみると30年前の2級の内容とは比べ物にならないほど内容が変化していて、難易度もかなり高くなっていることに驚かされ、受講を最後まで頑張り通せるか不安になることもありました。

しかし、学習の手引や商業簿記・工業簿記の記帳の手引など詳しい教材があったため、項目ごとに計画を立てることができ、インプットからアウトプッ

ト(問題を解く)へと順次進めていきながら諦めずに理解定着させていくことができました。また、添削では質問について大変丁寧なご回答をいただき、さらに理解を深めることができました。

受講を終えたあとネットでの2級試験に合格することができ、簿記を指導する「生涯学習2級インストラクター」の資格もいただきました。そして自己啓発も兼ねて簿記3級も2級もペーパー試験で再度受験し合格しています。人様に教えている責任から今後も1年に1回は受験していこうと考えています。

現在は少人数ながら簿記会計の生徒にも恵まれ、その生徒の皆さんも3級に合格し2級にも挑戦している状況です。本当にありがとうございました。

結びに、添削、ご指導いただきました先生はじめ日本通信教育学園の皆様には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

〈事務局より〉先日、佐久市の六川さんを訪ね、本稿とは別に簿記との関わり、おすすめの学習方法などをインタビューさせていただきました。この模様は当学園HPに掲載いたしますので、ぜひご覧ください。



音楽教室にて賞状を手にする六川さん